

## 新型コロナウイルスに関する情報について

福井市ホームページから福井市内の情報を見ることができます。

<http://www.city.fukui.lg.jp/>



福井市総合相談電話窓口（内容により適切な相談窓口を紹介します。）

市民サービス推進課 20-5303

## 議会新会派「新生ふくい」始めます。

福井市議会は、市長と同様に住民の直接選挙で選ばれた議員によって構成され、住民の代表として、また二元代表制の一翼を担う役割と責任があります。

私たち「新生ふくい」は、福井市議会基本条例に明記された市民に開かれた議会を実現するため「市民に対して説明責任を果たし、多様化している市民の意向を的確に把握し議員の基本的な責務を全うする政策集団として活動する。」ことを理念とします。

1. 「新生ふくい」は、市長、理事者との緊張関係を保ちつつ、議員間の自由な討議を進めることで議論を深め、市政運営の監視機能及び政策立案機能を高める活動を進めます。
2. 「福井市議会基本条例」に則った議会の活動原則を目指し、目的が達成されているかどうかの検証を提唱します。
3. 議会改革や政策提案の実行目標を立て、その工程を設定する「議会実行計画」の作成を提唱し、市議会の「見える化」の推進を図ります。
4. 近年多発する集中豪雨や地震などの大規模災害や今回の新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、市民の安全確保と災害復旧、生活支援に向け、迅速かつ適切な運営が行えるよう議会・議員の役割や行動方針を定めた業務継続計画策定を提唱します。
5. 議会運営の効率化やペーパーレス化・議会ICTを推進するための研修、検討を進め、より市民に開かれた、分かりやすい議会を目指します。

なくそう!!

何やってるんや  
福井市議会



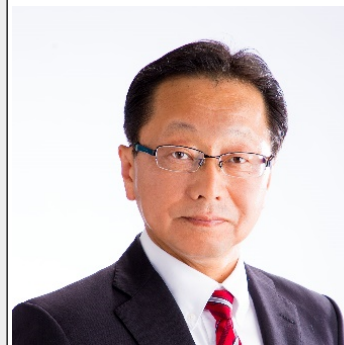
市政に関する要望、相談を

お寄せください

☎ 090-8268-0454

メール : [info@izumikazuya.jp](mailto:info@izumikazuya.jp)

FAX 0776-53-4659



発行： 泉和弥事務所 〒918-8227 福井市次郎丸町36-32

☎ 090-8268-0454 Mail : [info@izumikazuya.jp](mailto:info@izumikazuya.jp) FAX 53-4659 発行責任者：泉和弥

## 福井市議会議員

## 議会報告

# こんにちは！泉かずやです。

令和2年4月の活動（その1）



4月28日 市長に要望書を提出しました。

1 安心して暮らせるよう迅速な情報提供・発信を図ること。

- (1) 市民に不安や誤解がないよう情報開示基準を明確にし、最新の感染情報を提供する。
- (2) 感染状況に応じた市民へのメッセージの発信や注意喚起を継続する。
- (3) 全国的に医療・福祉施設でクラスターが頻発するなか、市内の医療・福祉・保健関係者が、忠実に感染拡大防止に最前線で取り組んでいる事に対し、賛辞と慰労のメッセージを発信する。

4 子育て、教育支援と学校再開に向けた取り組みについて

- (1) 休校期間中は、「ふくチャンネル」を活用した授業番組を放映する。
- (2) 休校中の児童生徒の学習状況と健康状態の確認と学力低下の防止に向け、必要な処置を講ずる。また長期休校によるストレスケアにも配慮する。
- (3) 学校再開にあたっては、必要物品を十分に揃え、児童生徒への感染防止対策に努める。また、各地区の実情に合わせ、分散登校等の検討もする。
- (4) 学校再開後は「3密」にならない工夫をしながら、熱中症対策についても十分配慮を行い、安心安全な学校生活が送れるよう検討する。
- (5) 県外へ進学された学生に対する就学支援と生活支援策を他市町に先駆け早急に策定し、相談窓口を開設する。

2 市民の生命と健康を守る方策について。

- (1) 障害者、高齢者、児童福祉サービス事業者へのマスク、消毒用アルコール、予防衣(ガウン)、体温計などが十分行き渡るよう支援する。
- (2) 医療施設、障害者、高齢者、児童福祉サービス事業所等従業員のストレスケアに万全を尽くす。
- (3) 在宅系サービス事業者の事業中止、縮小などによる収入減少に対する補填、保障を検討する。
- (4) 新型コロナウイルス感染者並びに家族、濃厚接触者のプライバシー保護を徹底し、精神的なケアを図る。
- (5) 屋外運動施設、運動公園等については感染状況を注視しながら「3密」を回避できる状況を確認し、市民の運動機会確保のための開放策を講じる。

3 市内における経済・雇用対策に万全を尽くすこと。

- (1) 休業等により影響を受けている各事業所の実態を把握し、各種支援制度の周知を徹底し、相談・支援体制を充実させるとともに福井市独自の経営支援策を講じる。
- (2) 市内における経済対策については、市のみならず国や県の制度を含めた総合的経営相談が適切に対応できる窓口を設置し、相談支援体制を整備する。
- (3) 生活に困窮する市民の市税や公共料金、社会保障料等の支払猶予について柔軟に対応する。
- (4) 飲食店等の家賃補助制度及び宅配・テイクアウトやネット販売に取り組んだ事業者への補助制度を創設する。
- (5) 地元の蔵元や精肉店、菓子店などに働きかけ、ふるさと納税における返礼品を充実させる。



## 令和2年4月の活動 (その2)

### 4月27日 市議会議長に対し新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 「議会運営に関する要望」を提出しました。

- 1・新型コロナウイルス感染症が収束をみても、福井市は大幅な税収減が見込まれ、かつての豪雪以上の厳しい財政運営を強いられ、今後様々な場面での大幅な経費削減が必要となると考えます。また多くの市民、事業者が生計の維持に切迫した状況にあるなか市民の一員である議員も率先して経費の削減に取り組むべきと考えます。つきましては今年度の議員報酬等の取り扱いについて6月定例会までに議論を進めることを要望します。
- 2・今回の事案では福井市保健所職員をはじめ福祉保健部局、市職員全体が最前線で感染拡大防止に取り組んでいる事に対し、市議会として賛辞と慰労のメッセージを発信すること。
- 3・今回の新型コロナウイルス感染症拡大や近年多発する集中豪雨、大地震などの大規模災害を鑑み、議会として市民の安全確保と生活支援、災害復旧に向け迅速かつ適切な運営が行えるよう議会・議員の役割や行動方針を定めた業務継続計画（BCP）策定を要望します。
- 4・WEB会議を含めた議会ICT事業を推進するための研修、検討を進め、議会運営の効率化やペーパーレス化等にも取り組むことを提唱します。

### 4月 2日 議長を通して福井市長へ

#### 新型コロナウイルス感染症拡大に関する要望事項を提出しました。

- 1 市民の生命と健康を守り、安心して暮らせるよう、県及び関係機関との連携、協力のもと、市民への迅速な情報提供を図ること。
- 2 新型コロナウイルス感染者並びに家族、濃厚接触者のプライバシー保護を徹底し、精神的なケアを図ること。
- 3 市内における経済対策については、市のみならず国や県の制度を含めた総合的経営相談が適切に対応できる窓口を設置し、相談支援体制を整備すること。特に飲食店等については、早期の休業要請と休業補償を検討すること。財源については、今後国、県への支援を要請すること。
- 4 収入減少にあった世帯等の生活資金需要に対応するため、各種支援制度の周知に努めること。
- 5 福井市が事業者との間で締結した契約において、解除や契約変更が生じた場合の経費については十分な協議を行い、必要な支払いに対応すること。
- 6 感染症拡大防止に関わる医療保険関係者に対し、必要な支援と適切なストレスケアが受けられるよう整備すること。
- 7 中核市の市長として国、県の指示を待つことなく、強い指導力を発揮し、素早い決断と対応を行うこと。

## 当初予算で各事業が進められることになりました。



### 公民館交付金の減額は、地域事業に悪影響を及ぼす。(元年6月議会)

- ◆泉 公民館は、住民主体のまちづくりの要。公民館に活力が生まれなければ、地域の活性化や特色ある地域づくりも前へ進まない。現場の実情を聞き取り、公民館の運営費の不足分については柔軟に対応すべき。

### 公民館交付金が改善されました。

H30年度 1億461万円 ➡ 昨年度 9,980万円 ➡ 令和2年度 1億980万円

### LINE公式アカウントの地方公共団体プラン活用をすすめよ。(元年9月議会)



- ◆泉 他の自治体では、LINEを活用し、チャットボットのほか、公式アカウント等、いろんな情報を提供している。また地方公共団体プランは、無料で使えるので利用を検討すべき。

◎総務部長 LINEはユーザー数が多く幅広い世代に利用されているので、既に導入している都市の利用頻度や運用上の課題などを研究し、公式アカウントの利用について検討する。⇒LINEアカウントを開設。また、新規事業としてAIチャットボット導入を予算化。

### 避難所に特設公衆電話の整備充実を(元年12月議会)

- ◆泉 災害時に避難所に避難した方が、家族等の安否確認を行うことができる特設公衆電話を整備する自治体が増えている。本市ではどうなっているのか。

◎東村市長 11月にNTT西日本と「特設公衆電話の設置、利用に関する協定」を交わし、令和2年度中に市内すべての小学校及び公民館の回線工事を行う。



### テレワーク環境をさらに整備して、福井市に人を呼び込む施策を。(令和2年3月議会)

- ◆泉 福井市に人を呼び込む施策としてサテライトオフィスやテレワークスペースの整備は有効と考える。子育て世帯の仕事と子育ての両立支援や雇用の場の創出を目的に、法人がテレワーク拠点施設を開設する際に要する費用に対し、補助金を交付できないか。

◎東村市長 福井市に人を呼び込む施策としてテレワーク拠点の整備は有効と考える。中心市街地オフィス立地助成金の拡充によりテレワーク拠点の開設についても助成を検討したい。

### 照明のLED化を計画的に進めよ。(元年12月議会)

- ◆泉 水銀による汚染防止を目指した国際条約に伴い水銀灯の製造や輸出入が禁止され、将来、入手が困難になる。水銀灯からLEDランプへの切りかえが計画的にできているのか。

◎建設部長 今までは劣化による交換で過去3年間約39基交換している。LED化については今後検討していく。  
◎教育部長 学校体育館で約1500万円の電気代がかかっているため、経費削減の観点から学校体育館の照明から計画的に交換していく。

新規事業として、学校体育館の水銀灯をLEDに交換します。 1億1,900万円